



概要

「スパイスの島」として知られるグレナダは、緑豊かな風景、白砂のビーチ、活気あふれる文化を誇るカリブ海の国です。人々は温かく友好的で、旅行者も投資家も意欲的になれる環境が、ここにはあります。

歴史

グレナダの歴史は、先住民アメリンディアンの時代にまで遡り、17世紀のヨーロッパによる植民地化へと続きます。1974年に独立を果たし、以降、持続可能な発展と経済成長に重点を置く安定した民主国家として発展を遂げています。

基礎データ

- 首都: セント・ジョージズ
- 人口: 約12万人
- 公用語: 英語
- 通貨: 東カリブ・ドル(XCD)
- 気候: 平均気温24~30°Cの熱帯性気候

関係団体

- グレナダ投資開発公社
- 投資移民政
- グレナダ観光局
- 外務・貿易・輸出開発省
- 農林水産資源協同組合省
- プロジェクト・ポラリス

日本からグレナダへ



©Expo 2025



連絡先

詳細情報、投資およびパートナーシップの機会については、

QRコードをスキャンして詳細をご覧いただくな

以下のサイトにアクセスしてください。

www.expo2025grenada.com

Email: tradegrenada@gov.gd



COMMONS-A PAVILION

グレナダ館

健康と繁栄の調和





探検コンセプト

グレナダの2025年大阪・関西万博への参加は、「自然に世界を癒す」というテーマのもと、ヘルスケア、ウェルネス・ツーリズム、農産業投資といった分野にわたる、グレナダの開発に関する変革的ビジョンに焦点を当てたものです。手つかずの自然環境、肥沃な資源、革新的な取り組みを活用することで、グレナダは総合的なヘルスケアとウェルネスの世界的リーダーとしての地位を確立し、世界中からパートナーシップと投資を呼び込みます。

健康と繁栄の調和



グレナダのビジョンは、自然や人々との調和の中で健康と繁栄を育むことに根ざしています。「カリブ海の健康の首都」として、グレナダは健康、持続可能な開発、革新的な投資の機会に優先的に取り組んでいます。このビジョンには、農産物加工、医療の進歩、ウェルネス・ツーリズム、創造的な芸術への取り組みが含まれ、すべての人に繁栄する未来を保証します。

カリブ海の健康の首都

グレナダは、カリブ海において健康とウェルネスを牽引する地として台頭しつつあります。手つかずの自然環境から、間もなく開設される最先端の医療施設まで、この島は住民や観光客に総合的な健康ソリューションを提供できる立ち位置にいます。

健康関連農産物加工

グレナダは肥沃な土壌と農業遺産を生かし、健康関連の農産物加工を進め、エッセンシャルオイル、栄養補助食品、オーガニック健康サプリメントなどの高価値製品を世界市場向けに生産しています。

市民権へのアクセス

グレナダの投資移民政庁(IMA)は、国家の発展を支援しつつ、個人にグローバルな移動への手段を提供しています。このプログラムは重要なインフラ事業に資金を提供し、長期的な経済成長を促進しています。



ウェルネス・ツーリズム

穏やかな環境で知られるグレナダは、ウェルネス・ツーリズムの聖地です。島の美しい自然に浸りながら、若返りのスパトリートメントやヨガトリート、エコアドベンチャーを満喫できます。

文化とクリエイティブ産業

グレナダの活気あふれる文化は、音楽、芸術、料理などの伝統を称えるものです。クリエイティブ産業も盛んで、観光客にはユニークな体験を、アーティストや起業家にはビジネスチャンスを提供しています。



持続可能な投資

グレナダ政府は、再生可能エネルギー事業、デジタル・トランスフォーメーション、環境に優しいビジネスへのインセンティブを通じて、持続可能な取り組みを積極的に支援しています。安定した政治情勢、投資家に優しい政策、教育水準の高い労働力を備えたグレナダは、持続可能な影響を伴う高い収益を求める先進的な投資家にとって魅力的な拠点となっています。

